

広報
ごしよがわら

発行 五所川原市
 〒037
 青森県五所川原市字岩木町12
 ☎0173-552111(代)
 編集 総務部秘書企画課
 印刷 南北斗オフセット

市の人口 総数51,455人 (男24,572・女26,883) 世帯数15,159 (8月31日現在)

(毎月2回 1日・15日発行)



毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

五所川原大橋

安全願い渡り初め

五所川原市と西津軽郡柏村を結ぶ地区住民待望の五所川原大橋が完成し、8月30日開通しました。

五所川原市の中心部と西津軽郡を結ぶ橋はこ

れまで乾橋一本であり、五所川原大橋の開通により慢性的な交通渋滞が解消されるものと期待されています。(関連記事は4ページに掲載)

平成元年

No.695

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

9-15

人が誕生

元3人、新人6人

人の新議員が誕生しました。

新議員に今後の活躍を期待いたします。



はせがわ きよかつ
長谷川 清勝 (58)
一ツ谷131番地11



くしびき ひでゆき
櫛引 英之 (37)
飯詰字皆瀬1番地2



かさい のりえ
葛西 ノリエ (41)
一ツ谷157番地2



わじま しゆぞう
和島 就蔵 (55)
飯詰字福泉128番地1

市議選開票結果 (定数24 候補者数27)

▼当選

- 一八七一 櫛引 英之 無元
- 一六三七 長谷川清勝 無新
- 一五九八 和島 就蔵 無現
- 一五五三 葛西ノリエ 社新
- 一五三五 泉谷 正志 無現
- 一四八一 大野 欽也 無現
- 一四三〇 吉岡 浩 無現
- 一三六五 石岡 裕 無現
- 一三三六 葛西 収三 無現
- 一二五四 阿部 春市 民新
- 一二四三 鎌田 清夫 無現
- 一一九五 齋藤 昇 無現
- 一一八〇 川浪 直治 無現
- 一一一一 山田 誠紀 無元

▼次点

- 一〇八三 前田 清勝 無現
- 一〇三八 工藤 善司 共元
- 一〇一四 平山 則雄 無現
- 九九一 中村 良雄 公現
- 九六〇 対馬 義勝 無新
- 九五七 山口 徳二 無現
- 九三七 石塚 鐵男 無新
- 九三〇 小田桐秀則 無現
- 九〇四 大屋邦喜代 無新
- 七九九 宮川 亮治 無現
- 七五一 藤森 健悦 無新
- 七五〇 渋谷 守夫 無現
- 三七二 今村 正 無新



いしおか ひろ
石岡 裕 (51)
野里字野岸7番地2



よしおか ひろ
吉岡 浩 (52)
川山字森内34番地3



おの の きんや
大野 欽也 (57)
松島町八丁目45番地



いずみ や まさし
泉谷 正志 (64)
毘沙門字熊石18番地



さいとう のぶる
齋藤 昇 (63)
松島町二丁目1番地



かまた きよひこ
鎌田 清夫 (59)
小曲字沼田41番地10



あべ はるいち
阿部 春市 (41)
鎌谷町94番地1



かさい しゆぞう
葛西 収三 (52)
七ツ館字虫流85番地6

新議員24

現15人

任期満了に伴う市議会議員一般選挙の投票
が9月10日行われ、即日開票の結果、次の24



やま だ せい き
山田 誠紀(60)
布屋町10番地



かわ なみ なお じ
川浪 直治(80)
藻川字村崎555番地1



く どう ぜん じ
工藤 善司(61)
新町30番地



まえ だ きよ かつ
前田 清勝(48)
梅田字福浦67番地



やま ぐち とく じ
山口 徳二(60)
柏原町64番地



つ し ま よし かつ
対馬 義勝(71)
米田字八ツ橋141番地2



なか じ ら よし お
中村 良雄(50)
幾世森34番地22



ひら やま のり お
平山 則雄(51)
姥苅字船橋229番地20



みや かわ りゆう じ
宮川 亮治(60)
下平井町165番地



おや い え なお じ
大屋 邦喜代(59)
石岡字藤巻17番地22



お だ ざい ひろ のり
小田桐 秀則(52)
高野字柳田280番地

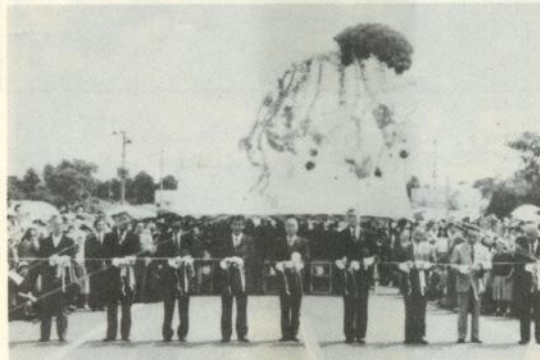


いし づか てつ お
石塚 鐵男(46)
みどり町一丁目1番地2

▽無効投票	▽有効投票	▽投票率	▽投票者数	▽有権者数
あん分票は切り捨て 一八五票	三二、二七八票	八四・三三%	三二、四六二人	三七、三〇七人

五所川原大橋が開通

産業・経済・文化の発展に大きな期待



五所川原大橋は、県道妙堂崎五所川原線に架かる長さ三百九十六メートル、幅十四メートル(車道九メートル、両側の歩道二・五メートル)で、県が昭和五十四年度から総事業費四十一億七千万円をかけた建設していたものです。

同橋は、西北地方の架け橋として地域のシンボルとするため、バルコニー、ベンチ(ヒバ製四基)、レリーフ(虫送り、りんご百年樹四枚)の設置及び親柱(虫送りデザイン四基)、カラータイル等に、よりグレードの高いデザインを施し、地

域の人々が快適に憩う場となるように配慮しています。

この日は午前十時から大橋の五所川原市側で、建設省や県、五所川原市、柏村、工事等の関係者約百人が出席して竣工式が行われた後、花火を合図に県知事、佐々木市長、木村守男建設政務次官、地元選出国会議員らがテープカットをし、くす玉が割られて開通を祝いました。

続いて、市内石岡の寺田孫一郎さん(82)、市内石岡の藤田實美さん(74)と柏村の宮川辰五郎さん(85)

ら三世代夫婦が関係者とともに渡り初めをしました。

後ろには南小学校鼓笛隊、漆川地区の獅子舞と虫人形が続き、橋の上をパレード。一般市民約千人もパレードを見物しながら初渡りを楽しみました。

この後、会場を五松苑に移し約三百人が出席して式典と祝賀会が行われました。

五所川原大橋は、西北地域を結ぶ国道一〇一号線のバイパス的役割を果たし、関係市町村の繁栄と産業・経済・文化の発展に大きく貢献するものと期待されています。

います。

国道一〇一号・三三九号の

一方通行規制が解除

五所川原大橋の開通に合わせて、国道一〇一号と三三九号の一方通行規制が解除され、対面通行となりました。

解除となったのは、国道一〇一号の栄町一本町間一・五キロと国道三三九号木屋町一栄町間一・四四キロの両区間で、昭和五十二年八月から規制されてきましたが、大橋の開通により市中心部の交通渋滞が緩和できると期待され、規制解除が実現したものです。

※歩行者、運転者も交通事故故のないよう十分注意しましょう。

路上に駐車している車両がありますと交通渋滞となり他の車両に迷惑をかけるので駐車はやめましょう。

丸大交差点は、その後柏原町方向からの車両は青森方向への直進が出来るようになりました。

秋の全国交通安全運動

◎期間 9月21日(木)～9月30日(土)

- ◎運動の重点
1. 高齢者の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止。
 2. 若年運転者による無謀運転の防止。
 3. 正しい方法によるシートベルトの着用の徹底。

市老人福祉大会

95歳以上長寿者へなど78人を表彰



この大会は、社会に貢献してきたお年寄り達を慰労するとともに、その長寿と健康を祝うもので七十五歳以上のお年寄り約千四百人が出席しました。

大会では、佐々木市長の式辞に続いて、九十五歳以上の長寿者十六人と米寿を迎えた四十六人、寝たきり老人介護者五人、老人クラブ十一人など合わせて七十八人を表彰しました。

また、この日は県老人福

市と市社会福祉協議会、市老人クラブ連合会が共催する「平成元年度市老人福祉大会」が九月五日、市民体育館で開かれました。

祉大会での顕彰状などの伝達も行いました。

午後は、民謡、手踊りなどのアトラクションが行われ、出席したお年寄り達は楽しい一日を過ごしました。



95歳以上の長寿者

加藤かよ(九〇二歳 稲美)



青山あさ(九六歳 広田)



一戸とよ(九五歳 浅井)



小野よし(九九歳 金山)



外崎はな(九六歳 藻川)



木村まつ(九五歳 姥范)



山本すへ(九七歳 柳町)



新谷きよ(九六歳前田野目)



高野みね(九五歳 金山)



三浦まさ(九七歳 金山)



浅川 巽(九六歳中平井町)



長尾さくら(九五歳鶴ヶ岡)



川村仁助(九七歳 金山)



斎藤まさ(九五歳 戸沢)



斎藤テル(九六歳 七ツ館)



今 つな(九五歳 飯詰)



長生きのひけつは？

最も多いのが「なんでも食べる」が6人、次いで「体を動かす」が2人、そして「怒らない」「笑う」「感謝の気持ち」「少食で三食をきちんと」「野菜を食べる」「よくよくしない」「よく働く」「生きようとする気力」がそれぞれ1人ずつでした。

合防災訓練

参加して実施



平成元年度青森県総合防災訓練が九月一日、県と五所川原市の主催で、五所川原大橋付近の河川敷を主会場に行われました。

訓練には、陸上自衛隊、県警察本部、日本赤十字社をはじめ、市消防団、北五医師会、五所川原ガス機、東北電力機、NTTなど八十九団体、一万一千人余りが参加しました。

大地震で建物の倒壊、火

災の発生や電力、ガス、水道、電気通信施設、道路等に被害を蒙った…との想定で、午前九時、花火を合図にイトーヨーカドーマルキでの避難訓練から始まりました。

陸上競技場と若山地区の山林では林野火災に対処する訓練、神山の梵珠少年自然の家付近では、土砂災害に対処する訓練が行われました。

この後、河川敷の会場では、自衛隊、市連合婦人会による炊き出し訓練、町内会連合会などによる避難訓練、鎌谷町自主防災会と三好地区婦人防火クラブによる初期消火訓練、北五医師会や陸上自衛隊・日本赤十字社による医療救護訓練など多数の訓練を実施しました。

訓練終了後、北村県知事は、「被害を最小限に食い止

めるには常日ごろから関係機関、住民の緊密な協力により、総合的な防災体制を確立することが必要であり、本日の訓練の経験を充分生かして災害に対処してほしい」と、又、佐々木市長は「皆さんが常日ごろから防災体制の強化に精励されている様子がよくわかりまことに心強い。今後一層活躍されることを願います」と講評を述べました。

青森県総 1万1千人が





松ノ里の化粧まわしを寄贈

五所川原市松島出身で昭和初めに活躍した力士・松ノ里直市(本名工藤直市)の妻工藤セイさんとその長男直行さんらが8月29日、市役所を訪れ、松ノ里愛用の化粧まわしなどを寄贈、佐々木市長に手渡しました。

これは、同家族が郷土力士の足跡を市民に知ってもらおうと思い立ち今回の寄贈となったものです。

市へ寄贈されたのは、かぶとの絵柄と松の絵柄の化粧まわし、そのほか松ノ里が愛用していた相撲用具一式です。市では、これらを歴史民俗資料館に展示することになっています。

社会福祉にと5万4千円余

茶道裏千家淡交会



茶道裏千家淡交会青年部五所川原分会の辻美千代さんと木村ツヤ子さんは9月2日、社会福祉に役立ててくださいと54,155円を寄付、佐々木市長に手渡しました。

これは、同会が8月27日「水と緑の小公園」で開いた茶会の収益金を寄付したものです。

愛の輪レクリエーション 大会開かれる



市民体育館で8月29日、「第12回愛の輪レクリエーション大会」が開かれ、市内の障害者とその家族約250人が参加しました。これは、市社会福祉協議会と市手をつなぐ親の会が主催し、福祉協力校に指定されている毘沙門、一野坪小、第四中、五一高と五所川原並びに東日流(つがる)両ライオンズクラブの協力により、精薄者との交流を深めながら福祉の向上を目指すものです。

手づくり観光ビデオを寄贈

敷島町の織野さん

市内敷島町の織野正さんは8月24日、観光のPRに役立ててくださいと観光ビデオテープ(ようこそ五所川原へ)1巻を寄贈、佐々木市長に手渡しました。同氏が寄贈されたビデオテープは、撮影から編集、ナレーション等すべて手づくりのものです。

市では、このビデオテープを複製し、利用を希望する市民等への貸し出しも行うことにしています。詳しいことは、市商工観光課(☎35211番内線260番)へお問い合わせください。



五所川原市制施行35周年記念事業 『21世紀の五所川原』論文募集

市では、市制施行35周年を記念し、「論文」を募集します。

▷テーマ 21世紀の五所川原(小・中学生は副題として「未来の五所川原」)

▷応募資格 どなたでも応募できます。(市内在住者及び出身者)

▷応募方法

(1)募集は、小学生、中学生、高校生及び大学の4部門に区分して行います。

(2)用紙は、400字詰原稿用紙とし、小学生2~4枚、中学生4~5枚、高校生5~10枚、大学一般10~20枚程度とします。

(3)別紙に、タイトル、住所、氏名、年齢、性別、職業又は学校名、学年、電話番号を書いて、応募論文に添付してください。

▷賞 各部門3席(小・中学生は佳作を設ける)

○副賞

小学生 図書券(1万円、5千円、3千円)

中学生 図書券(1万円、5千円、3千円)

高校生 図書券(2万円、1万円、5千円)

大学一般 図書券(5万円、3万円、2万円)

▷応募締切 10月31日

▷発表 広報ごしょがわら12月15日号紙上

▷審査員 委員長…辻茂青森職業訓練短期大学校長、委員…田中和弘市内小学校長会長、成田収市内中学校長会長、佐々木友宣五所川原高校長、中谷惣四郎五所川原市農協組合長、川口亀十郎五所川原商工会議所会頭、白木省司東奥日報社五所川原支局長、佐藤裕治陸奥新報社五所川原支社長、高満タカ五所川原市連合婦人会長、釜蒔裕市教育長

▷応募先及び問い合わせ先

市秘書企画課(〒037 五所川原市字岩木町12 ☎352111番内線318番)

あすなる県民大学 - 移動講演会

◎日時 10月6日(金)午後6時30分~8時

◎場所 市民文化会館大ホール(無料)

◎講師 作家 長部 日出雄氏(弘前市出身)

◎テーマ “夢のエネルギー”

※整理券はありませんので当日直接会場へおいでください。

マインランド尾去沢の旅参加者募集

◎日時 10月1日(日)午前6:30分中三前発

◎会費 5,100円(入坑料、昼食、講師料)

◎申し込み先 青森市大字松森字佃 県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177-42-1064番) 8:30~16:00まで受付(日曜日は除く)

◎申し込み締切 9月25日(月)

五所川原おやこ劇場 例会のお知らせ

◎第4回低学年例会

わらび座合奏団「心をつなぐ音楽会」

▷日時 9月25日午後6時30分~

▷場所 市民文化会館

◎会員募集中—あなたも入会しませんか?—

▷参加資格 誰でも、いつでも入会できます。

▷会費 入会金100円、会費800円(前納制)

▷申し込み先及び問い合わせ先

事務局(市内本町東奥日報社ビル4階 ☎342170番)へどうぞ。

農家の皆さんへ 青森県食糧事務所五所川原支所

国民の主食である米については、食糧管理制度により政府との契約数量は、全量売渡していることになっています。

又、農家保有米等を除いた余裕米(超過米)は、生産者の希望により代表者名(名前を出さない)で、しかも、集荷登録に関係なく県内の一次集荷業者を通じて売渡しのできる「特別集荷制度」が60年産米から実施されています。特別集荷制度を活用して、正規の売渡しをすることが食糧管理制度を維持することにもなりますので、適正集荷にご協力くださるようお願いいたします。

なお、本年産米から農産物検査法の規格規程が一部改正され、青森県の場合は産地品種銘柄としてムツホナミ(現行)に、むつほまれ(4類地帯のもの)、アキヒカリが指定され、さらに政府米の産地品種別管理が実施されることになりました(むつかおりも別管理)。

したがって、検査は品種別検査となりますので、刈り取り、脱穀、もみずり等については、区別して行い品種別に出荷してください。

詳しいことは、食糧事務所五所川原支所(☎352138番)又は、最寄りの集荷業者へおたずねください。

ミニドックを受けよう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

- ▷実施期間 平成2年2月末日まで
- ▷実施時間 医療機関によって実施時間が違いますので申し込み時にお知らせいたします。
- ▷対象者 昭和25年3月31日までに生まれた方。
- ▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所窓口 に保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。
- ▷受診料 無料
- ▷診査項目 問診、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。
- ※実施医療機関名等詳しいことは、市衛生課(☎352111番内線272番)及び市役所各支所へどうぞ。

10月の市民体育館催し物案内

- 市民体育館
 - 7日～8日 県中学校バレーボール大会
 - 10日 西北五中・高校寺田杯柔道大会
 - 13日 市児童館連合会スポーツの集い
 - 14日 さくら保育園運動会
 - 15日 NTT卓球選手権大会
 - 17日 主婦の店レクリエーション
 - 22日 第22回県高校秋季バドミントン西北五地区予選大会
 - 28日～29日 ごしやがわら産業まつり
- 市営球場
 - 1日 川上旗中学新人戦
 - 8日・10日 西北五選抜朝野球大会

10月の保健センター相談日

- 10月6・13・20・27日です。(6・13日は正午まで)
- ▷時間 午前10時～午後3時
 - ▷内容 保健婦が血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:45～13:00まで
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。3歳児は尿検査も行いますので、当日小ビンに尿を入れてもってきてください。
- ※注意 ①6カ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口 にセットをもらいにきてください。(ただし生後6カ月、7カ月児に限る)。
- ②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月令	対象児	期日	内容
3カ月児	H元年6月生	10月17日(火)	健康診査
6カ月児	H元年3月生	10月24日(火)	健康相談
1歳児	S63年9月生	10月23日(月)	健康相談
1歳6カ月児	S63年4月生	10月31日(火)	健康診査
3歳児	S61年6月生	10月19日(木)	健康診査

※詳しいことは、市衛生課(☎352111番内線268・272番)へどうぞ。

ゴミ収集についてお願い

近ごろ、住民の中で収集日以外の日や収集後に他の集積場所へゴミを出している人がみうけられますので、絶対やめましょう。

ゴミ集積場所は、ゴミ捨て場所ではありません。収集日以外の日や収集後には、絶対ゴミを出さないでください。みんなで注意しあって清潔にしてください。

◎ゴミゼロはすてきな街への第一歩
(五一中 片山恵里さん)

9月30日は
国民健康保険税の
第3期分納付期限日です
忘れずに納付しましょう

俳句

鈴振りて鈴虫鳴けり昼の汽車
鈴虫の汽車発つホーム静かなり
鈴虫車発たせて今日の作業終う
鈴虫列車津軽は虫の半ばなる
津軽野にゆらりゆらりと虫の汽車
岩木山の藍夕べに深む虫の汽車
鈴虫列車鉄路に響く夕かけり
鈴虫列車鈴虫はみな威を張りて
鈴虫車降りれば野虫唄い継ぐ

水車吟社
三和寛村
内山涛村
天内酒仙
今菊三
高橋鉄輪
対馬暉子
渋谷房子
原田季岳
工藤仙峯